

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|------|------|--|---|---|------------|
| 1 | 1 | 現在緊急避難用の食料品をグループホーム朝茶Ⅱの施設内ではなく、食料品保存の安全性の観点から近接するグループホーム朝茶の倉庫に準備している | 緊急避難用の食料品をグループホーム朝茶Ⅱの施設内へ移す | グループホーム朝茶Ⅱの施設内に食料を保存しても安全と思われる場所を探し、食料品を移す | 即日 |
| 2 | 2 | 玄関へ通じるドアのロック場所が、高い位置にあるため身体的に開錠が困難な利用者については、速やかに開錠の援助ができる対応が欲しい | ドアロックの開錠について利用者の要求に応じ速やかに開錠の援助ができる工夫を行う | まずはドアロック開錠について利用者の行動や欲求を分析し、その結果利用者の希望に沿った対応を職員全員が守れるような体制に構築する | 8ヶ月 |
| 3 | 3 | 地域の行事に参加することが少なくなってきた | 安全を考慮した上で、率先して地域の行事に参加できるように工夫する | 職員全員と話し合い、安全に地域の行事へ参加するための方法を見つけ出し、実践する 例えば、地域のごみ収集があれば散歩の途中で空き缶拾いを行ったり、餅つき会があれば散歩しながら見学するなど | 12ヶ月 |